

資機材の説明

応急給水栓



耐震化された水道管から
災害時でも飲料水を
安定供給！

マンホールトイレ



校舎トイレが使用不可でも
マンホールの上にテントを
設置してトイレが完成！



発電機とバルーン投光器
で電気と照明を確保！

バルーン投光器

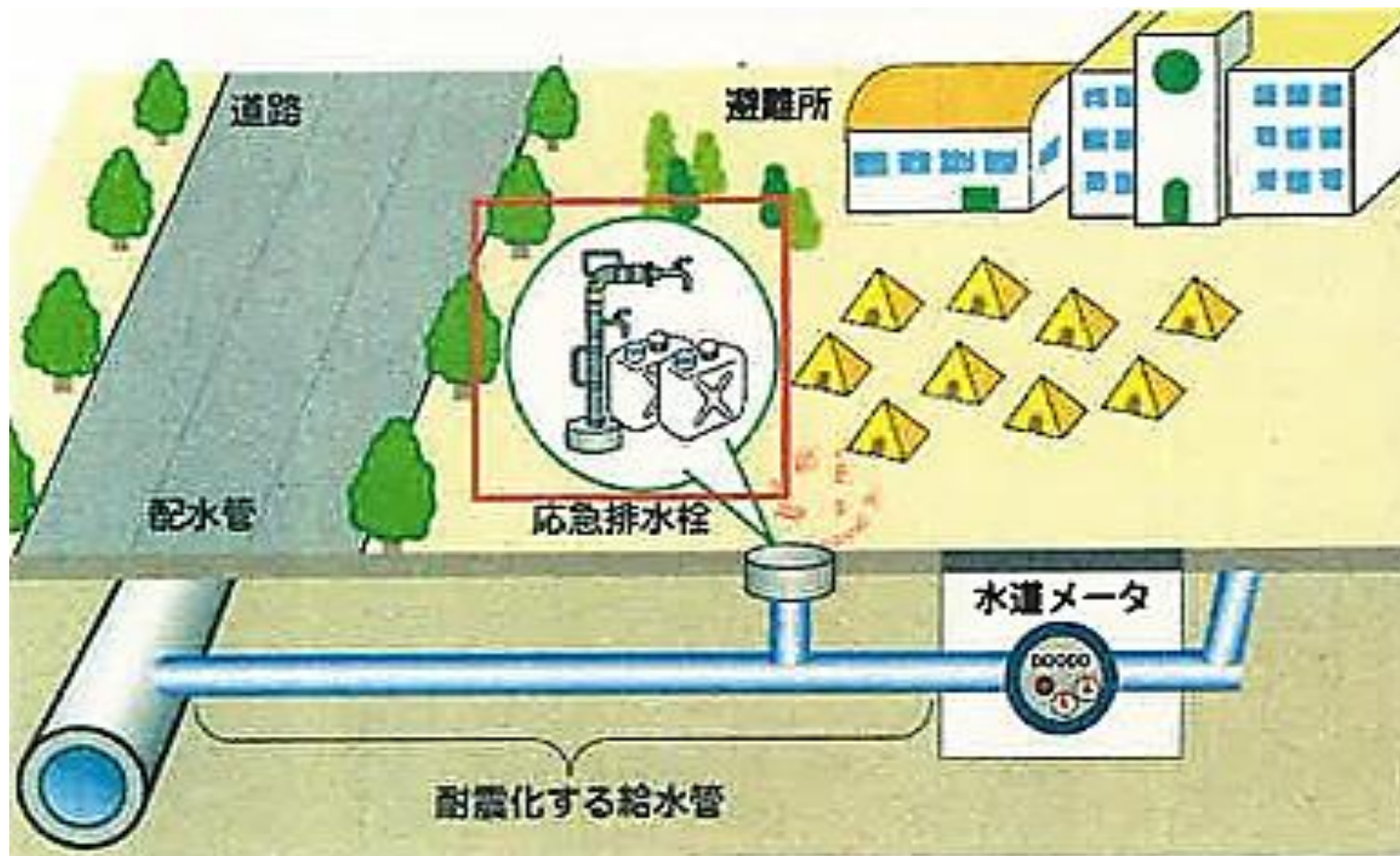


基本的な感染症対策や
事前受付、防護服の着用で
新型コロナ対策を！

感染症対策



応急給水栓



応急給水栓の仕組み

マンホールトイレ

1 処理方式

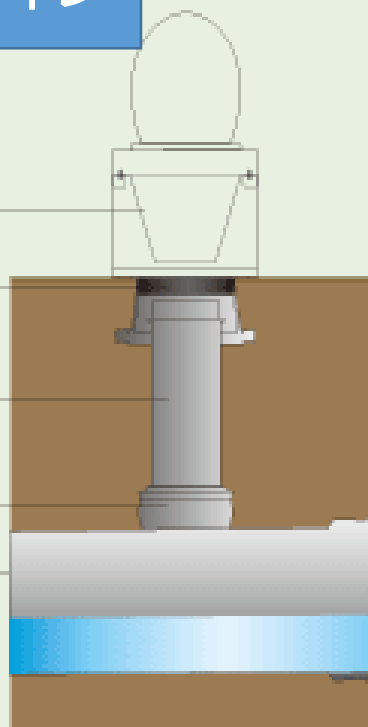
便器マス

内蓋

自在受口支管

伸縮受口短管

リップ付塩ビ管φ450



下水道接続タイプ設置イメージ

2 トイレ用鉄蓋 (ゴムチップ充填タイプ)



小径

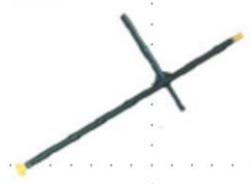


大径



角型

3 トイレ用鉄蓋開閉器具



災害時

仮設トイレシステム用
FRP製 貯留弁付人孔φ900

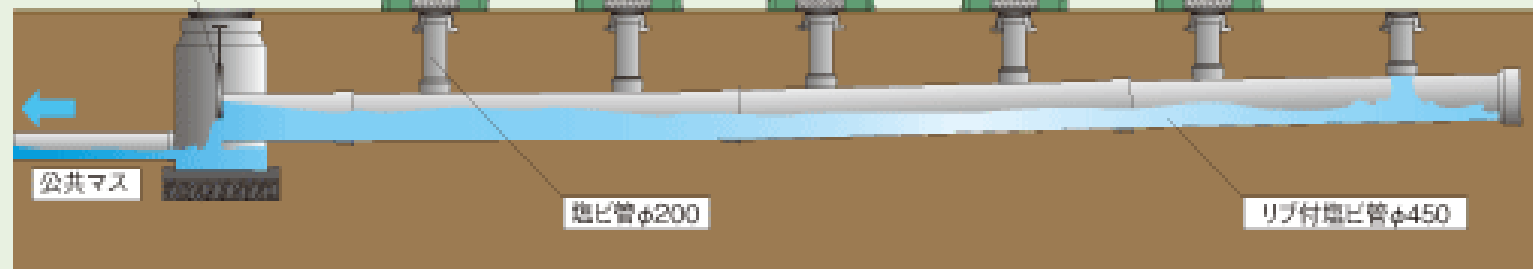
貯留弁

防災トイレツール

仮設テント

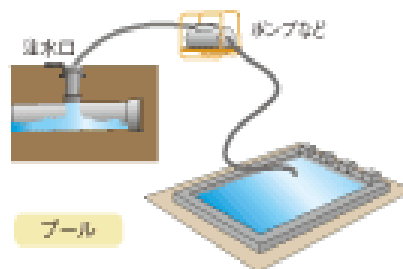
2000

注水口

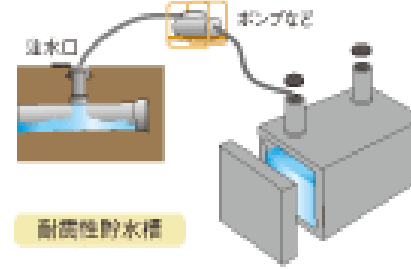


非常用水源の例

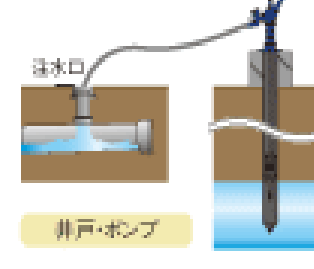
学校



公園



地下水



発電機(バルーン)

まずはじめに

- 1** 周波数切替スイッチを使用する電気器具の周波数に合わせてください

50Hz 60Hz



- 2** ガソリンを、赤レベルまで入れてください

赤レベル



レギュラーガソリン
自動車用レギュラーガソリン
容量：4.2L

- 3** 背面カバーを開けてオイルを入れてください



※発電機本体を水平に置いた状態です。
エンジンオイル
容量：400mL
グレード：API分類SE以上のエンジンオイル
(SAE 10W-30または10W-40)
オイルが少ない場合は始動しません。
また、規定量以上に給油しないでください。

注意

① エンジンオイルにはエンジンオイルを入れてください。
② エンジンオイルが入っていない場合はエンジンが動かない。
③ エンジンオイルのレベルは必ず規定量を準拠して入れてください。
④ エンジンオイルを入れ過ぎるとエンジンが故障すると、エンジンが停止する。
⑤ 危険な場合があります。必ず取扱説明書をご覧ください。

- 1** 燃料給油
キャップつまみ
OFF→ON



- 2** 燃料コック ON



- 3** チョーク



※エンジンが暖まっている時は必要ありません。

- 4** エコノミー
コントロール
スイッチ OFF



- 5** エンジンスイッチ
ON



- 6** リコイルスター
ハンドルを勢いよく
引く



※リコイルスターハンドルを軽く引き出し、リコイルスターハンドルが重くなった状態から勢いよく引いてください。
▲発電機が倒れないように、手でハンドルを押さえてください。
※目釘が安定したらチョークノブを元の位置に戻す。

- 8** 交流電源の取出し
コンセントに電気器具をつなぐ

※コンセントにつなぐ前、電気器具の電源はOFFになっていること。



- 9** 電気器具の
電源を
ONにする

- 7** エンジンスタート後、
チェック



停止は**9 8 5 2 1**の順番で逆の操作を行ってください。